

## わが国の歯科医療受療差の経年変化に関する検討 ～NDB オープンデータを用いた都道府県差の分析～

研究協力者	平健人	筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻	博士課程
研究協力者	石丸美穂	筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野	助教
研究分担者	佐方信夫	筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野	准教授
研究分担者	森隆浩	千葉大学総合医科学講座	特任准教授
研究分担者	高橋秀人	国立保健医療科学院	統括研究官
研究代表者	田宮菜奈子	筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野	教授
		筑波大学ヘルスサービス開発研究センター	センター長

### 研究要旨

歯科口腔保健の推進に関する基本的事項において歯科保健の地域（都道府県）間格差が指摘されている。近年増加がみられていた歯科診療所数は、令和元年には減少に転じており、今後更なる社会の高齢化が進むわが国において歯科受療の地域格差が拡大することが懸念される。

本研究では、歯科医療受療の都道府県格差の経年的変化の傾向について NDB オープンデータを用いた近年の分析を行うとともに、今後の歯科医療受療格差を簡易迅速に把握する分析手法について検討することを目的とする。

対象データは、NDB オープンデータのうち、治療算定数が公表されている 2016 年 4 月～2020 年 3 月（第 3 回～第 6 回）の 4 年間分を用いた。歯科診療所における歯科受診を示す指標として

（1）外来初再診（2）訪問歯科診療の 2 指標を、代表的な歯科治療を表す指標として（3）う蝕除去（4）抜歯（5）抜髄（6）歯石除去（7）ブリッジ（8）義歯の 6 指標を設定の上、各算定数を都道府県別に集計し、各都道府県の人口・性・年齢で調整した標準化算定数比（= 実際の算定数/期待算定数；SCR）を求めた。これらの指標の経年的な変化を把握するために、各 SCR の変動係数と最大値最小値比を算出した。さらに、4 年間の経年変化を比較するために、2016 年度（第 3 回）の変動係数と最大値最小値比、それぞれの値を基準値として、2019 年度（第 6 回）までの各年度における変化の割合を算出した。

2016～2019 年度におけるわが国の歯科医療利用の都道府県差は、訪問歯科診療および歯石除去で大きく、抜歯、ブリッジ、義歯では比較的小さい状況が窺えた。この傾向は 4 年間を通じて一貫して認められ、急性症状や咬合回復に対する現況の歯科医療サービスは日本全国で確立されており利用可能である可能性が示唆された。

全国地域差の経年変化は、歯科受診では、外来初再診の地域差にはほぼ変化が認められない一方で、訪問歯科診療では地域差に経年の減少傾向が窺えた。治療内容では、う蝕治療、歯周病治療、補綴治療では地域差に一定した経年の変化はみられなかったが、抜歯治療において、変動係数、最大値最小値比ともに経年の増加傾向がみられた。

わが国の近年の歯科医療受療の地域差については変化がみられてきていることから、今後の継続的な把握が必要と思われた。NDB オープンデータ・SCR 値を用いた生態学的分析は簡易迅速に地域差の概況を表章できることから今後の活用可能性が示唆された。

## A. 研究目的

歯科口腔保健の推進に関する基本的事項において歯科保健の地域(都道府県)間格差が指摘されており、健康日本21の理念実現としてその縮小が求められている。

近年増加がみられていた歯科診療所数は、令和元年には減少に転じており<sup>1)</sup>、今後更なる社会の高齢化が進むわが国において歯科受療の地域格差が拡大することが懸念される。

そこで本研究では、昨年度報告したNDBオープンデータを用いた歯科医療受療の都道府県格差の生態学的分析手法を用いて、歯科受療・治療内容(アクセス、う蝕治療、歯周病治療、抜歯、咬合回復治療)の地域格差の経年的な変化の傾向を分析するとともに、全国的な歯科医療受療格差の分析手法につき検討することを目的とする。

## B. 研究方法

### 1. データセットと評価指標

使用データは、歯科受診・治療内容の両項目の算定項目が公表されている第3回～第6回NDBオープンデータ/歯科診療行為を用いた(対象期間は、2016年4月～2020年3月)。

歯科治療へのアクセスと治療内容を表わす算定項目として下記9指標を設定し、各診療行為算定数を47都道府県別に集計した。即ち、歯科利用へのアクセスを示す指標として(1)初診再診料・(2)訪問歯科診療料、齲蝕治療を示す指標として(3)う蝕除去・(4)抜髄、歯周病治療を示す指標として(5)歯石除去・(6)歯周外科手術、歯の終局的治療を示す指標として(7)抜歯(永久歯のみ、埋伏歯は

除く)、咬合回復治療を示す指標として

(8)ブリッジ・(9)義歯(入れ歯)の9指標である。

### 2. 変数

#### (1) Standardized Claims Ratio (SCR)

9項目の集計値を性・年齢で調整(間接法)し各都道府県の標準化算定数比(Standardized Claims Ratio : SCR) [(実際の算定数/期待算定数)×100]を求め47都道府県の歯科受療状況を比較するための変数とした。

#### (2) 変動係数, 最大値最小値比

全国47都道府県の地域差を経年的に比較するために9指標の各SCRについて、変動係数と最大値最小値比を算出し使用した。2016年度(第3回)NDBオープンデータから算出した9指標SCRの変動係数と最大値最小値比それぞれの値を基準として、2017年度(第4回)、2018年度(第5回)、2019年度(第6回)までの各年度における変化の増減割合を算出し4年間の変化について比較検討した。

### 3. 倫理的配慮

倫理面への配慮として本研究は、筑波大学医の倫理委員会の審査による承認(通知番号:第1446号)を得て実施した。

## C. 研究成果

2016年度(第3回)～2019年度(第6回)の各指標の標準化算定数比(SCR)・47の分布を図1～図4に示し、都道府県別の各SCR値と、最大値、最小値[都道府県名]、変動係数、最大値最小値比等を表1～表4に示す。

さらに、2016年度(第3回)の各指標それぞれの変動係数および最大値最小値比を

基準とした、2017年度（第4回）、2018年度（第5回）、2019年度（第6回）の変動係数および最大値最小値の増減割合を図5に示す。

全国の歯科医療受療の地域差（2016～2019年度）は、アクセスでは、歯科診療所外来〔変動係数7.4～7.7、最大値最小値比1.4〕であったのに対し、訪問歯科診療〔変動係数74.2～78.0、最大値最小値比16.6～20.6〕と訪問歯科診療で大きく認められた。

治療内容では、う蝕治療〔変動係数7.7～8.0、最大値最小値比3.1〕、抜髄〔変動係数7.7～8.0、最大値最小値比1.4〕、歯石除去〔変動係数23.8～24.6、最大値最小値比3.1〕、抜歯〔変動係数6.5～8.5、最大値最小値比1.3～1.4〕、ブリッジ〔変動係数12.1～12.5、最大値最小値比1.7〕、義歯〔変動係数7.3～7.5、最大値最小値比1.3～1.4〕であった。

次に歯科医療受療の地域差の経年変化についてみると、2016年度を基準とした2017年度～2019年度の増減割合（%）は、歯科受診では、「外来受診」：〔変動係数2.6～4.5、最大値最小値-0.8～1.1〕、「訪問歯科診療」：〔変動係数-4.8～-2.0、最大値最小値-19.4～-6.6〕、治療内容では「う蝕除去」：〔変動係数2.8～11.7、最大値最小値-0.2～1.8〕、「抜髄」：〔変動係数0.1～4.9、最大値最小値0.4～2.3〕、「歯石除去」：〔変動係数0.5～3.5、最大値最小値-0.4～-0.1〕、「抜歯」：〔変動係数2.6～12.9、最大値最小値0.7～6.1〕、「ブリッジ」：〔変動係数0.9～3.3、最大値最小値-2.3～-0.1〕、「義歯」：〔変動係数0.4～3.0、最大値最小値0.6～3.4〕であった。

#### D. 考察

2016年4月から2020年3月において日本における歯科医療利用の都道府県差は「訪問診療」及び「歯周病治療」で大きく認められた。他方で、抜歯や、咬合回復に対する治療では、都道府県差は比較的小さい状況が窺えた。この傾向は4年間を通じて一貫していた。これらの結果は、急性症状や咬合回復に対する現況の歯科医療サービスは日本全国で確立されており利用可能であることを示唆していると思われる。

全国の地域差の経年変化は、歯科受診は、外来では地域差に一定の変化が認められない一方で、訪問歯科診療では地域差に経年の減少傾向が窺えた。

治療内容では、う蝕治療、歯周病治療、補綴治療では地域差の変化に一定した変化はみられなかったが、抜歯治療において、変動係数、最大値最小値比ともに経年の増加傾向がみられた。

分析可能なデータが現状では4年間と限られているため、以上の傾向が今後、拡大・縮小するか否かについては、2020年度（第7回）以降のNDBオープンデータを用いた継続的な分析・観察が必要と思われる。

NDBオープンデータは、2年前の診療情報が集計値ではあるが毎年8月に公開されるため、取得と分析に時間を要する個票データに比べて短期間に直近の分析が行える点で地域の受療格差の変化等の分析には大変適したデータであると思われる。年次データをSCR値により生態学的に分析することで簡易ではあるが迅速な分析が可能である点で有用であると考えられた。

本研究は、地域相関研究のため、生態学的

誤謬の可能性があり結果を個人へ直接外挿すべきではない。また本分析は保険診療のみを分析対象としているため、インプラント治療等の自費診療については考慮できずおらず補綴治療について首都圏等大都市を有する地域の補綴治療を過小評価している可能性がある。

現在まで公開されている NDB オープンデータの分析利用可能な歯科診療情報は都道府県単位のみであるため、医科同様に二次医療圏単位での集計算定数等を公開することでより解像度の高い分析が可能となるものと考えられる。

#### E. 結論

本研究から、近年のわが国における歯科医療利用の都道府県差は、急性症状や咬合回復に対してはさほど大きくはないものの「訪問診療」及び「歯周病治療」で大きく認められており、改善の必要性が示唆された。

経年的な地域差の変化は、地域差が大きい訪問歯科診療で減少傾向がみられる一方で地域差の小さい抜歯治療に増加傾向が窺えた。

歯科医療受療の地域差については変化がみられてきていることから、今後の継続的な把握が必要と思われた。この地域差把握のための分析手法として、NDB オープンデータ・SCR 値を用いた生態学的分析は簡易迅速に地域差の概況を表章できる点で有用であり今後の活用可能性が示唆された。

#### F. 健康危険情報

なし

#### G. 研究発表

なし

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

##### 1. 特許取得

なし

##### 2. 実用新案登録

なし

##### 3. その他

なし

参考文献)

- 1 厚生労働省：令和元(2019)年医療施設(動態)調査・病院報告の概況

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/iryosd/19/>

令和4年5月16日アクセス

図1 2016年度(第3回) 各指標の標準化算定数比 (SCR) ・ 47 都道府県別の各 SCR 値等

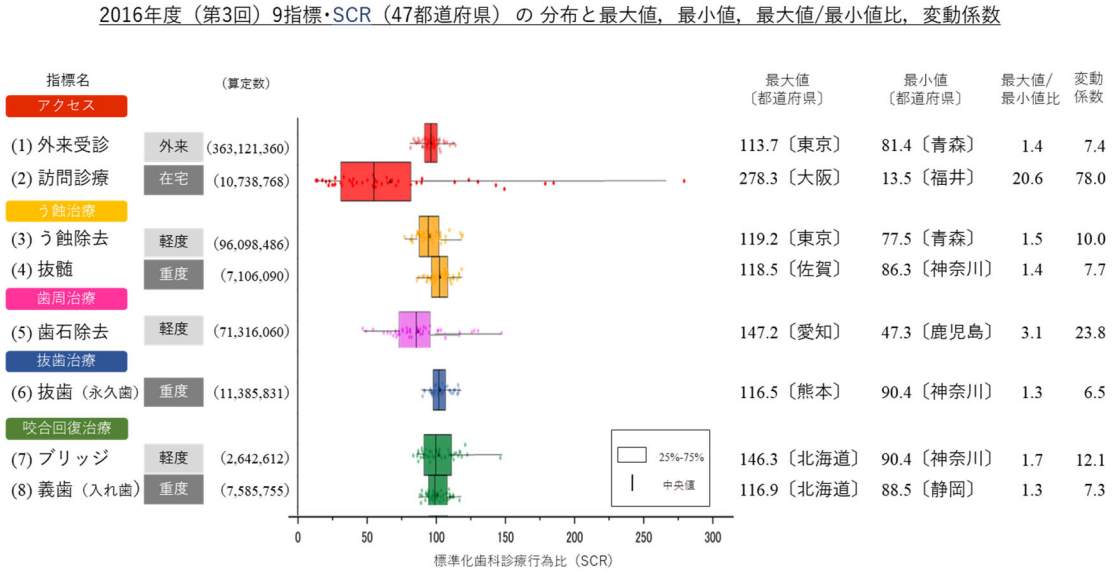


図2 2017年度(第4回) 各指標の標準化算定数比 (SCR) ・ 47 都道府県別の各 SCR 値等

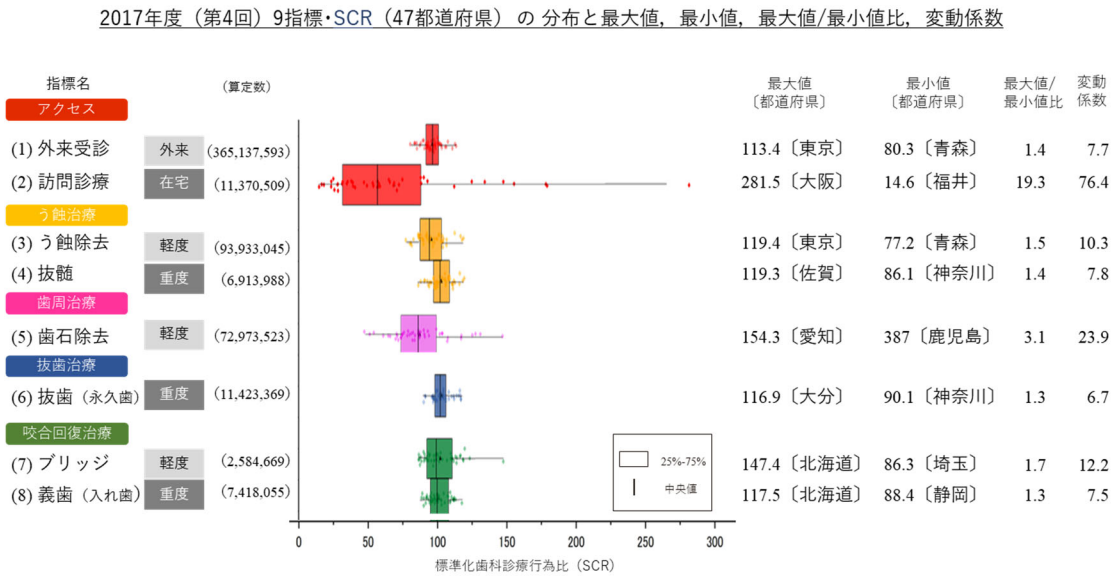


図3 2018年度(第5回)各指標の標準化算定数比(SCR)・47都道府県別の各SCR値等

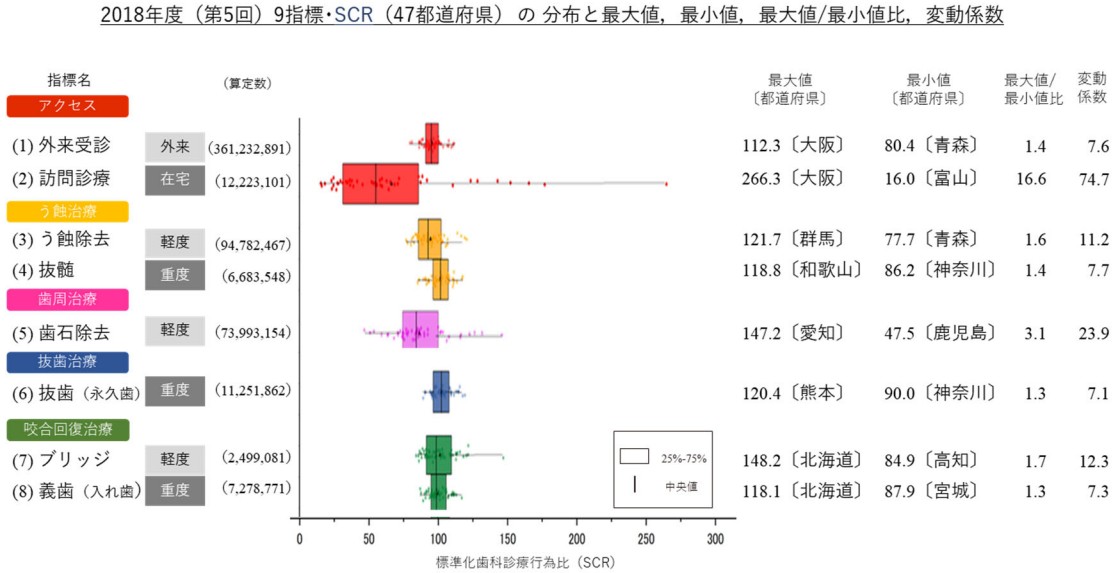


図4 2019年度(第6回)各指標の標準化算定数比(SCR)・47都道府県別の各SCR値等

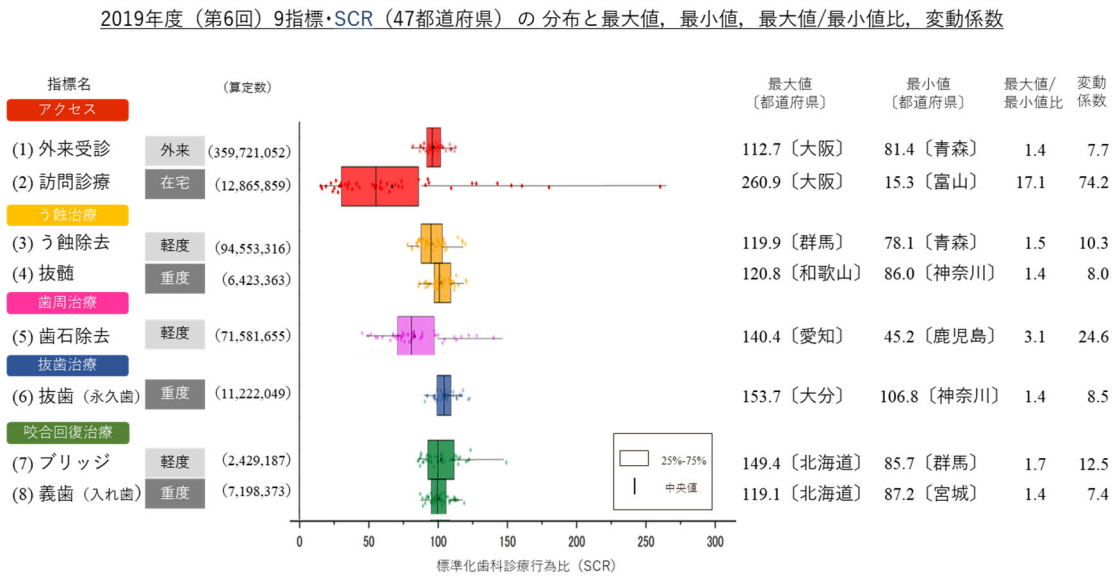


表1 2016年度（第3回）都道府県別の各SCR値等一覧

2016年度 （第3回）	受診状況		う蝕治療		歯周治療	抜歯	補綴治療	
	外来受診	訪問 歯科診療	う蝕除去	抜髄	歯石除去	抜歯 （永久歯）	ブリッジ	義歯 （入れ歯）
北海道	90.0	64.3	86.7	106.5	62.6	104.1	146.3	116.9
青森	81.4	23.2	77.5	93.8	54.9	106.2	111.1	103.5
岩手	89.9	27.3	87.0	96.2	67.4	104.9	114.4	97.2
宮城	96.2	55.1	99.7	106.1	76.0	98.8	106.3	89.9
秋田	88.0	37.6	86.0	96.9	71.2	104.3	121.0	102.8
山形	94.8	27.2	86.9	93.3	69.4	105.1	97.4	93.0
福島	91.7	25.2	95.7	112.8	49.7	113.6	113.1	112.1
茨城	94.6	56.4	103.2	97.9	85.9	96.9	92.7	97.7
栃木	96.9	20.7	100.0	97.9	82.5	104.6	95.6	98.1
群馬	102.3	72.7	118.6	94.1	91.1	101.4	95.4	99.3
埼玉	98.5	142.9	106.9	87.8	103.5	91.9	86.5	92.3
千葉	96.1	113.2	100.7	90.4	101.7	91.6	87.4	89.3
東京	113.7	184.4	119.2	95.4	125.8	98.6	89.9	94.3
神奈川	97.6	149.0	106.8	86.3	117.1	90.4	87.3	92.8
新潟	93.8	31.3	90.7	91.5	70.9	98.1	100.0	97.1
富山	93.0	14.5	83.0	101.7	65.3	108.1	91.3	97.4
石川	87.1	22.6	82.7	100.3	73.7	112.4	103.9	105.1
福井	84.8	13.5	96.6	106.8	71.5	106.8	102.5	94.0
山梨	98.2	55.6	117.6	106.2	92.7	104.6	117.1	108.0
長野	90.4	31.9	94.6	93.8	79.1	97.2	90.9	95.6
岐阜	105.4	60.8	91.6	103.8	130.2	100.2	90.1	112.6
静岡	95.5	27.2	97.4	96.7	101.2	95.4	98.8	88.5
愛知	107.6	89.8	94.3	98.7	147.2	96.8	87.3	101.6
三重	98.2	33.5	90.2	97.5	106.8	97.4	91.3	94.7
滋賀	94.0	40.3	94.6	99.8	90.8	96.1	91.5	99.9
京都	93.1	89.4	88.0	101.2	106.5	99.4	93.2	105.2
大阪	112.0	278.3	103.2	115.3	127.6	102.1	110.3	110.9
兵庫	101.3	123.4	103.0	104.6	116.8	97.0	95.5	109.7
奈良	97.9	85.8	90.9	107.6	90.4	100.6	95.4	97.8
和歌山	94.3	40.1	92.2	116.5	95.8	111.0	96.9	100.5
鳥取	93.4	26.9	96.7	99.4	73.5	101.2	89.1	110.2
島根	85.9	18.1	81.9	102.6	79.0	105.5	101.5	102.0
岡山	97.9	65.1	88.9	99.3	80.8	96.6	94.2	94.8
広島	102.3	129.9	102.1	108.4	81.4	101.4	109.2	108.6
山口	96.1	54.4	82.7	108.9	87.0	102.6	102.8	94.5
徳島	99.2	68.1	109.5	110.3	81.6	99.3	102.5	95.2
香川	102.0	81.6	102.1	110.1	79.6	102.8	98.3	96.9
愛媛	100.7	54.6	97.6	108.5	95.0	103.8	100.2	98.0
高知	91.6	39.3	103.7	103.4	81.5	99.8	83.7	100.8
福岡	105.9	178.4	102.2	112.4	86.5	102.1	118.5	89.9
佐賀	109.9	71.1	96.4	118.5	88.7	116.0	117.3	107.1
長崎	103.0	57.4	89.0	112.2	88.8	110.0	122.5	110.0
熊本	98.4	68.3	92.2	106.3	86.5	116.5	106.7	109.3
大分	87.0	46.8	86.8	116.7	72.5	116.0	116.0	103.8
宮崎	93.2	42.8	87.6	102.1	76.2	115.4	108.8	112.5
鹿児島	97.9	55.8	94.6	107.6	47.3	113.0	112.6	109.8
沖縄	83.7	50.5	93.7	111.1	88.0	109.8	111.5	97.3
最大値	113.7	278.3	119.2	118.5	147.2	116.5	146.3	116.9
最小値	81.4	13.5	77.5	86.3	47.3	90.4	83.7	88.5
最大値/最小値	1.4	20.6	1.5	1.4	3.1	1.3	1.7	1.3
平均	96.3	66.9	95.6	102.9	87.2	103.1	102.0	100.8
標準偏差	7.1	52.2	9.5	7.9	20.7	6.7	12.4	7.3
変動係数	7.4	78.0	10.0	7.7	23.8	6.5	12.1	7.3

表2 2017年度（第4回）都道府県別の各SCR等一覧

2017年 (第4回)	受診状況		う蝕治療		歯周治療	抜歯	補綴治療	
	外来受診	訪問 歯科診療	う蝕除去	抜髄	歯石除去	抜歯 (永久歯)	ブリッジ	義歯 (入れ歯)
北海道	90.1	65.6	86.4	107.8	60.9	106.1	147.4	117.5
青森	80.3	23.4	77.2	92.6	54.1	104.2	109.5	102.7
岩手	89.4	28.2	86.8	94.3	65.9	104.4	112.9	95.7
宮城	96.0	53.7	99.9	105.4	75.8	99.2	106.9	89.1
秋田	87.9	37.9	86.8	97.8	70.4	102.0	119.6	102.9
山形	94.5	31.3	86.1	94.0	69.9	104.6	97.7	92.2
福島	92.0	27.9	97.7	112.5	51.0	115.2	114.0	113.1
茨城	94.3	57.8	103.5	97.8	87.3	96.9	93.1	98.0
栃木	97.3	23.3	100.8	98.9	83.4	106.0	96.9	98.2
群馬	101.6	74.7	117.7	95.0	90.0	102.0	94.0	99.8
埼玉	98.5	147.5	106.5	87.9	103.1	91.2	86.3	91.6
千葉	96.5	112.1	101.0	90.5	103.5	91.2	87.8	90.0
東京	113.4	179.1	118.7	95.6	125.1	98.7	90.0	94.5
神奈川	97.3	155.3	106.4	86.1	117.2	90.1	87.3	92.4
新潟	92.6	34.7	89.5	90.7	70.9	96.7	98.9	94.9
富山	91.6	16.5	81.4	100.7	64.5	108.1	92.1	95.7
石川	85.2	24.9	80.1	97.1	73.4	108.1	101.3	101.0
福井	83.7	14.6	95.0	105.5	71.7	104.2	100.1	92.0
山梨	98.4	53.5	116.6	106.0	93.0	104.2	116.6	107.3
長野	90.6	31.5	94.5	93.3	78.7	98.2	90.3	96.8
岐阜	105.6	68.7	92.2	103.7	130.8	100.1	90.7	112.0
静岡	95.8	28.1	96.3	97.7	101.6	95.8	97.5	88.4
愛知	107.4	92.8	94.2	99.3	146.8	97.4	86.6	101.0
三重	97.4	35.2	89.8	97.2	107.1	96.9	90.9	95.3
滋賀	93.2	40.6	92.6	99.0	90.5	97.0	88.3	99.9
京都	93.1	90.1	87.5	100.3	107.4	98.1	92.5	105.2
大阪	112.6	281.5	104.3	115.9	127.4	102.0	110.5	111.8
兵庫	101.4	124.7	102.8	105.1	117.0	97.3	95.5	109.4
奈良	96.9	88.2	91.7	105.9	90.8	99.6	94.6	99.8
和歌山	94.9	38.9	94.3	119.3	99.1	112.0	97.4	102.6
鳥取	93.4	25.7	97.4	100.2	74.5	104.2	92.4	111.4
島根	85.0	18.1	80.8	101.6	78.1	103.9	101.1	100.7
岡山	98.3	64.9	89.6	98.9	81.9	96.3	93.5	97.5
広島	102.5	134.1	102.6	108.6	81.1	101.8	110.6	109.0
山口	97.0	57.3	82.7	107.9	86.1	101.5	103.5	93.5
徳島	100.2	68.2	112.3	110.3	83.7	100.8	102.2	94.4
香川	103.0	87.9	104.0	111.0	79.9	102.8	99.3	96.5
愛媛	100.2	56.8	96.6	109.0	93.8	102.0	99.1	97.8
高知	91.7	39.1	103.9	103.3	82.3	99.3	86.8	100.4
福岡	106.3	178.2	103.5	111.8	86.3	102.4	118.7	90.1
佐賀	110.7	70.7	99.0	116.0	87.7	116.1	116.2	107.9
長崎	102.8	56.9	88.7	110.8	86.9	110.1	123.2	111.2
熊本	100.7	72.3	94.2	106.2	86.7	116.4	111.6	109.2
大分	87.2	49.1	86.7	118.3	73.6	116.9	118.3	104.5
宮崎	93.2	47.0	86.1	101.9	74.7	116.8	109.6	112.0
鹿児島	98.4	58.5	94.0	108.0	47.2	113.8	113.7	110.0
沖縄	83.4	53.3	92.2	111.1	86.5	111.7	110.4	98.9
最大値	113.4	281.5	118.7	119.3	146.8	116.9	147.4	117.5
最小値	80.3	14.6	77.2	86.1	47.2	90.1	86.3	88.4
最大値/最小値	1.4	19.3	1.5	1.4	3.1	1.3	1.7	1.3
平均	96.2	68.5	95.6	102.7	87.2	103.1	102.1	100.8
標準偏差	7.5	52.4	9.9	8.0	20.8	6.9	12.5	7.5
変動係数	7.7	76.4	10.3	7.8	23.9	6.7	12.2	7.5



表3 2018年度（第5回）都道府県別の各SCR値等一覧

2018年 (第5回)	受診状況		う蝕治療		歯周治療	抜歯	補綴治療	
	外来受診	訪問 歯科診療	う蝕除去	抜髄	歯石除去	抜歯 (永久歯)	ブリッジ	義歯 (入れ歯)
北海道	89.9	63.5	85.3	108.2	59.9	105.8	148.2	118.1
青森	80.4	23.7	77.7	91.9	54.4	105.2	111.6	102.0
岩手	89.1	27.2	86.6	93.8	64.3	104.7	113.7	95.9
宮城	94.2	56.6	96.8	102.7	73.5	98.4	104.3	87.9
秋田	88.0	36.9	85.9	99.0	71.8	104.2	122.7	102.1
山形	94.3	31.8	83.0	92.4	69.0	105.0	96.6	92.4
福島	91.9	28.5	96.8	112.3	51.7	115.8	114.2	114.0
茨城	94.2	55.6	105.4	97.5	88.0	97.0	92.1	98.0
栃木	98.6	25.1	103.3	98.9	84.2	105.6	97.1	98.5
群馬	101.2	72.6	121.7	94.1	88.5	102.5	94.6	99.7
埼玉	98.0	144.0	107.7	87.1	102.9	91.7	86.6	91.8
千葉	96.6	111.6	101.5	90.3	104.4	91.5	88.4	90.0
東京	111.7	178.1	120.2	94.4	123.7	98.5	89.5	94.0
神奈川	97.0	153.4	107.5	86.2	117.5	90.0	86.9	92.4
新潟	91.0	35.4	88.6	91.8	71.9	98.4	98.6	95.8
富山	94.1	16.0	81.2	102.0	64.7	109.6	92.4	98.3
石川	87.2	25.2	78.7	99.0	74.7	112.4	102.7	103.2
福井	87.3	16.6	97.7	107.1	76.3	108.9	102.1	96.3
山梨	99.7	53.9	117.6	106.4	93.4	104.2	116.8	106.1
長野	90.5	30.2	93.7	93.7	77.8	97.3	91.5	96.8
岐阜	108.5	66.3	90.7	103.4	132.7	99.6	90.7	110.7
静岡	95.7	28.0	95.9	97.2	102.3	95.6	98.6	88.4
愛知	108.6	92.8	93.1	99.3	147.2	96.5	87.4	101.4
三重	97.7	38.4	89.5	96.1	107.1	96.7	91.7	94.1
滋賀	92.9	39.5	90.8	98.3	90.8	95.1	89.0	101.6
京都	93.1	89.5	86.3	100.4	108.8	96.4	92.9	104.6
大阪	112.3	266.3	103.1	114.6	127.4	102.0	109.4	112.2
兵庫	101.6	124.5	102.6	104.0	117.0	96.1	95.1	108.4
奈良	96.1	88.1	90.4	103.3	91.0	99.5	94.2	99.7
和歌山	95.6	34.2	94.5	118.8	101.0	110.3	97.5	101.8
鳥取	94.1	23.9	96.7	98.4	75.6	104.5	93.6	112.3
島根	87.1	18.9	83.4	103.0	78.7	106.3	104.3	101.4
岡山	97.9	60.2	89.2	99.5	82.7	96.5	93.8	96.2
広島	102.4	129.5	100.4	108.2	79.2	100.8	109.7	108.1
山口	98.6	59.2	81.9	107.2	85.1	102.3	103.2	95.3
徳島	101.4	69.5	114.8	108.8	84.5	101.4	103.7	94.6
香川	104.5	86.8	104.2	112.1	78.0	103.5	99.6	97.4
愛媛	101.1	60.3	96.2	109.0	93.4	103.6	100.7	98.4
高知	92.5	37.2	106.3	103.4	81.9	98.5	84.9	99.9
福岡	107.6	166.7	103.7	111.6	86.1	103.3	119.2	91.2
佐賀	110.6	65.1	98.9	112.4	87.4	116.6	114.9	107.1
長崎	103.1	58.7	86.3	108.6	86.5	110.3	122.6	110.8
熊本	99.0	71.7	92.8	103.2	85.5	114.1	105.7	104.3
大分	89.1	46.2	86.7	118.1	75.3	120.4	121.3	106.7
宮崎	94.6	42.3	84.5	100.5	75.1	118.7	110.5	112.4
鹿児島	99.7	55.8	93.0	108.0	47.5	115.3	113.9	111.4
沖縄	81.9	52.8	93.2	111.6	86.5	110.1	109.9	98.5
最大値	112.3	266.3	121.7	118.8	147.2	120.4	148.2	118.1
最小値	80.4	16.0	77.7	86.2	47.5	90.0	84.9	87.9
最大値/最小値	1.4	16.6	1.6	1.4	3.1	1.3	1.7	1.3
平均	96.6	67.2	95.5	102.3	87.4	103.4	102.3	100.9
標準偏差	7.4	50.2	10.7	7.9	20.9	7.3	12.6	7.4
変動係数	7.6	74.7	11.2	7.7	23.9	7.1	12.3	7.3

表4 2019年度（第6回）都道府県別の各SCR値等一覧

2018年 (第5回)	受診状況		う蝕治療		歯周治療	拔牙	補綴治療	
	外来受診	訪問 歯科診療	う蝕除去	抜髄	歯石除去	拔牙 (永久歯)	ブリッジ	義歯 (入れ歯)
北海道	90.3	63.2	86.2	108.5	55.0	132.3	149.4	119.1
青森	81.4	22.7	78.1	91.7	51.6	135.2	110.2	103.9
岩手	89.7	27.8	87.5	94.7	56.5	134.0	111.8	94.9
宮城	92.9	58.3	96.1	101.8	67.8	119.6	104.7	87.2
秋田	87.2	35.6	84.5	99.9	67.5	137.9	123.7	103.0
山形	94.8	30.3	85.8	91.2	65.6	133.3	93.5	93.1
福島	92.0	28.7	98.2	110.3	49.6	144.7	114.9	114.4
茨城	93.3	53.8	103.9	97.2	82.6	119.3	92.8	97.0
栃木	99.2	25.2	104.0	98.7	79.3	128.0	97.2	97.9
群馬	101.2	73.8	119.9	93.2	82.6	126.2	95.1	99.2
埼玉	97.3	143.1	105.3	86.9	97.7	109.7	85.7	90.9
千葉	95.3	109.7	99.3	90.2	100.2	110.7	87.1	89.2
東京	109.9	180.5	117.8	94.1	117.1	114.2	88.0	93.4
神奈川	96.3	153.2	106.3	86.0	112.0	106.8	87.0	92.2
新潟	89.4	35.0	88.2	91.1	69.0	124.3	99.7	95.2
富山	94.4	15.3	81.5	100.3	59.9	135.9	93.2	97.6
石川	87.0	26.3	81.0	99.0	70.8	138.7	102.8	101.8
福井	88.0	16.2	100.4	108.9	75.7	137.4	102.6	96.5
山梨	100.3	55.3	117.8	103.6	88.8	129.9	113.4	105.9
長野	91.0	29.9	95.1	92.8	74.6	123.5	89.7	96.6
岐阜	109.6	69.1	91.5	104.6	128.1	124.9	91.9	113.0
静岡	95.8	29.7	98.0	97.4	98.6	118.3	99.8	88.8
愛知	108.7	93.6	92.9	99.4	140.4	115.0	87.6	101.0
三重	98.4	41.5	90.4	97.7	103.4	120.9	91.5	94.9
滋賀	93.1	38.1	92.5	98.0	88.4	116.3	89.1	102.5
京都	93.9	92.8	89.1	100.9	104.8	117.6	92.8	104.9
大阪	112.7	260.9	104.7	114.8	122.5	124.5	111.2	112.4
兵庫	102.9	124.8	103.2	104.0	113.4	118.4	95.2	108.3
奈良	96.1	91.1	91.3	103.0	87.2	125.4	94.3	102.1
和歌山	96.4	33.0	99.2	120.3	97.4	142.8	98.1	102.6
鳥取	93.3	24.0	95.8	97.8	71.8	129.8	93.1	109.7
島根	87.3	19.1	85.7	100.9	73.8	132.9	103.5	99.8
岡山	98.7	58.8	91.4	101.2	80.4	122.0	95.4	98.6
広島	103.7	127.8	101.8	108.6	75.8	125.5	108.6	108.4
山口	100.0	57.9	84.8	109.3	78.5	130.9	103.0	95.8
徳島	102.5	74.2	114.4	109.4	81.4	129.1	103.1	95.3
香川	105.8	86.1	102.6	112.1	74.1	130.8	100.2	97.7
愛媛	102.0	59.7	96.3	110.3	88.5	133.1	102.4	98.8
高知	94.1	34.7	105.3	104.8	78.3	129.8	85.9	99.0
福岡	109.0	160.9	103.6	111.6	82.5	127.0	120.3	91.4
佐賀	112.0	65.1	100.4	113.3	82.5	145.4	116.1	107.2
長崎	103.9	58.5	88.0	109.3	80.9	142.0	122.7	111.4
熊本	99.2	71.5	93.4	102.4	81.4	142.8	103.2	104.1
大分	89.8	43.3	87.0	120.8	73.3	153.7	121.8	105.5
宮崎	95.7	41.1	86.6	101.0	70.1	152.9	112.1	112.4
鹿児島	100.3	54.9	92.7	107.7	45.2	146.3	114.7	111.8
沖縄	82.2	52.7	95.1	111.8	83.5	129.7	111.9	101.5
最大値	112.7	260.9	119.9	120.8	140.4	153.7	149.4	119.1
最小値	81.4	15.3	78.1	86.0	45.2	106.8	85.7	87.2
最大値/最小値	1.4	17.1	1.5	1.4	3.1	1.4	1.7	1.4
平均	97.0	67.0	96.1	102.4	83.2	129.1	102.4	101.0
標準偏差	7.5	49.7	9.9	8.2	20.5	11.0	12.8	7.5
変動係数	7.7	74.2	10.3	8.0	24.6	8.5	12.5	7.4

表 5 変動係数値，最大値最小値比一覧

変動係数	受診状況		う蝕治療		歯周治療	抜歯	補綴治療	
	外来受診	訪問 歯科診療	う蝕除去	抜髄	歯石除去	抜歯 (永久歯)	ブリッジ	義歯 (入れ歯)
2016年（第3回）	7.4	78.0	10.0	7.7	23.8	6.5	12.1	7.3
2017年（第4回）	7.7	76.4	10.3	7.8	23.9	6.7	12.2	7.5
2018年（第5回）	7.6	74.7	11.2	7.7	23.9	7.1	12.3	7.3
2019年（第6回）	7.7	74.2	10.3	8.0	24.6	8.5	12.5	7.4

最大値/ 最小値比	受診状況		う蝕治療		歯周治療	抜歯	補綴治療	
	外来受診	訪問 歯科診療	う蝕除去	抜髄	歯石除去	抜歯 (永久歯)	ブリッジ	義歯 (入れ歯)
2016年（第3回）	1.4	20.6	1.5	1.4	3.1	1.3	1.7	1.3
2017年（第4回）	1.4	19.3	1.5	1.4	3.1	1.3	1.7	1.3
2018年（第5回）	1.4	16.6	1.6	1.4	3.1	1.3	1.7	1.3
2019年（第6回）	1.4	17.1	1.5	1.4	3.1	1.4	1.7	1.4

表 6 変動係数値，最大値最小値比の経年増減割合（％）〔基準値 2016年〕一覧

変動係数 の増減割合 〔2016年を基準〕	受診状況		う蝕治療		歯周治療	抜歯	補綴治療	
	外来受診	訪問 歯科診療	う蝕除去	抜髄	歯石除去	抜歯 (永久歯)	ブリッジ	義歯 (入れ歯)
2016年（第3回）	—	—	—	—	—	—	—	—
2017年（第4回）	4.5	-2.0	3.2	1.8	0.5	2.6	0.9	3.0
2018年（第5回）	2.6	-4.1	11.7	0.1	0.7	9.2	1.6	0.4
2019年（第6回）	4.4	-4.8	2.8	4.9	3.5	12.9	3.3	2.4

最大値最小値比 の増減割合 〔2016年を基準〕	受診状況		う蝕治療		歯周治療	抜歯	補綴治療	
	外来受診	訪問 歯科診療	う蝕除去	抜髄	歯石除去	抜歯 (永久歯)	ブリッジ	義歯 (入れ歯)
2016年（第3回）	—	—	—	—	—	—	—	—
2017年（第4回）	1.1	-6.6	0.0	0.9	-0.1	0.7	-2.3	0.6
2018年（第5回）	-0.1	-19.4	1.8	0.4	-0.4	3.7	-0.1	1.7
2019年（第6回）	-0.8	-17.2	-0.2	2.3	-0.2	6.1	-0.2	3.4